

# アフタヌーンセミナー 5 [AS5]

日時：2026年4月10日(金) 14:30~15:30

会場：Room 8 展示室 東 (マリンメッセ福岡B館)

## 乱視矯正のReal Value!

Alcon

~スマートなプロセス効率化と裸眼視力向上~

# 乱視矯正のReal Value!

~スマートなプロセス効率化と裸眼視力向上~



演者



慶應義塾大学

鳥居 秀成 先生

ARGOS によるプロセス  
効率化と裸眼視力向上



昭和医科大学

恩田 秀寿 先生

軽度乱視矯正で  
引き出す Real Value



大阪大学

後藤 聡 先生

多焦点眼内レンズにおける  
乱視マネジメント

座長



大阪大学

西田 幸二 先生

### 座長 抄録



近年、白内障手術において屈折矯正の重要性がさらに高まり、TORIC眼内レンズによる乱視矯正は主要な役割を担っています。ARGOSは発売から6年を迎え、術前プランニングの簡便さと高精度な眼軸長測定に加え、デジタルによる術中の乱視軸ガイダンス機能を搭載することで、TORIC眼内レンズを用いた乱視矯正を従来よりも簡便かつ精度の高い術式へと進化させました。さらに、2024年秋に登場したTORIC T2単焦点眼内レンズは、角膜乱視0.65D相当の矯正効果を持ち、プレミアムな多焦点眼内レンズであるPanOptix、Vivityだけでなく、症例数の多い単焦点眼内レンズにおいても「できるだけ乱視を減らす」方向へと時代の流れを加速させています。本セミナーでは、乱視矯正のReal Valueについて3名のエキスパートからご講演いただけます。スマートなプロセス効率化がもたらす時間と労務の削減と、できるだけ乱視を軽減をさせたことによる裸眼視力向上の実際についてお伝えいたします。

共催：第130回日本眼科学会総会／日本アルコン株式会社

Alcon